

赤い羽根共同募金 寄付金付きコラボバッジ第9弾!!

今回で9回目となる寄付金付きコラボバッジ。今年は、旭川市共同募金委員会が発足して75年目となるため、それを記念して、75を大きくデザインしたメモリアルバッジとなります。ご協力いただいた寄付金は、福祉団体や福祉施設が行う各種事業、地域のつながりづくりのための事業などに活用させていただきます。また、災害発生時には、被災地支援にも役立たせていただきます。

今年も、皆様のご協力をお願いします!!

■寄付金付きコラボバッジ 1個 500円 (製作費以外はすべて寄付になります)

取扱場所

道の駅あさひかわ、駅naka、旭川市共同募金委員会(旭川市社会福祉協議会内)他

数量限定!なくなり次第終了となります。お早めにお求めください!!



登下校時の見守り活動や子どもたちへの本の貸出・読み聞かせ事業、学びの場を提供する活動などに助成しています。



ありがとうございます! 皆様のおかげで旭川市共同募金委員会は75年目を迎えます!

©ナカジマヨシカ

旭川市共同募金委員会
〒070-0035 旭川市5条通4丁目 旭川市ときわ市民ホール1階
社会福祉法人 旭川市社会福祉協議会内

TEL 23-0742 / FAX 23-0746
<http://www.asahikawa-shakyo.or.jp/charity/>



弁護士による 無料法律相談会

ひとり親家庭等の方を対象とした無料法律相談会です。離婚に伴う相談等について、弁護士がアドバイスします。

- 日時 7月28日(水) 8月25日(水) 9月24日(金)
11月25日(木) 1月25日(火) 3月25日(金)
13:30~15:30
- 定員 各4人(1人30分)
- 場所 旭川市5条通4丁目 旭川市ときわ市民ホール

センター相談員による 離婚前相談会

離婚等で悩む方を対象とした相談会です。センター職員が相談を受け付けます。

- 日時 10月25日(月) 12月23日(木) 2月22日(火)
13:30~15:30
- 定員 各2人(1人60分)
- 場所 旭川市5条通4丁目 旭川市ときわ市民ホール



申し込み

母子家庭等就業・自立支援センター

〒070-0035 旭川市5条通4丁目 旭川市ときわ市民ホール1階

TEL 21-7181

Eメール boshi@asahikawa-shakyo.or.jp

特例貸付の申込期限が8/31(火)まで延長されました

緊急小口資金【特例貸付】 新型コロナウイルス感染症の影響で収入が減少した方
総合支援資金(生活支援費)【特例貸付】 緊急小口資金を利用してもなお家計の状況が困難な方
【詳細】旭川市社会福祉協議会 資金貸付担当 23-1185

図書カードをプレゼント!!

「社協あさひかわ」に関するご意見やご感想をお待ちしています。ご意見・ご感想をお寄せいただいた方の中から抽選で、3人の方に1,000円分の図書カードをプレゼントします。なお、当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

- 【応募方法】はがき・FAX・メールにて
 - 【必要事項】①ご意見・ご感想 ②住所 ③氏名 ④年齢 ⑤電話番号
 - 【応募締切】令和3年7月30日(金)まで(当日消印有効)
 - 【応募先】旭川市社会福祉協議会の5条事務所(右ページ参照)まで
- ※ご意見・ご感想で得た個人情報、はがき・FAX・メールの抽選及び発送以外に使用しません。



令和3年7月 (No.197)

社協 はじまりは あなたの笑顔から あさひかわ

このページは、赤い羽根共同募金の助成を受けています

共同募金運動期間
10月1日~12月31日



社会福祉法人 旭川市社会福祉協議会
<http://www.asahikawa-shakyo.or.jp>
【5条事務所】〒070-0035 旭川市5条通4丁目 旭川市ときわ市民ホール1階
TEL 23-0742 / FAX 23-0746 Eメール chiiikkyosei@asahikawa-shakyo.or.jp
【神楽事務所】〒070-8003 旭川市神楽3条4丁目1-18 TEL 60-1755 / FAX 60-1790



大成地区社会福祉協議会における コロナ禍での地域づくり

コロナ禍で活動の制約を大きく受ける中、大成地区社会福祉協議会では、「集いの場に通えなくなった方たちのつながりづくり」をテーマに、「ざっくばらん」の集いを定期的開催し、話し合いを重ねています。「ざっくばらん」の集いは、「地域にはどんな課題があるのか、まずは話し合いの場をつくろう」という趣旨で平成21年に発足し、これまで、空き家を活用したサロンや福祉事業所と連携したサロンなど、多くの活動が生まれました。



ミニサロンの開催

感染防止対策の一環で、人数を制限した小規模サロンを試行的に実施しました。

工夫を凝らしたつながりづくり

「ざっくばらん」の集いの中で、「ふ・れ・あ・い」通信やお手紙、メッセージカード等を作成し、感染防止対策をとった上で、これまで集いの場に参加していた方の自宅を訪問して配付しました。コロナ禍で外出の機会や近所付き合いが減っている中、「久しぶりに活動することができて良かった」という声がありました。また、「集いの場に通えなくなったことによる不安や困りごと等の状況把握もできるのではないか。」という意見もあり、活動を通して、これまで作り上げられてきたつながりを維持していきたいと考えます。



大成地区「ふ・れ・あ・い」通信の発行
大成地区にお住まいの方々を対象に、さまざまな情報をお届けしています。



「ざっくばらん」の集いからのメッセージ

コロナ禍において大切なことは、新型コロナウイルス感染防止対策を実施しながら、少人数でのサロン活動を行ったり、近所の方と少しの時間だけ顔を合わせるなど、地域の中でつながりを絶やさないことだと考えています。大成地区社協として、コロナ禍でもできる活動を考え実践すること、一人一人が自分のことを行うことで育まれていく、穏やかに見守り合う関係づくりを大切にしていきたいと思ひます。皆さんで知恵を出し合い、コロナ禍を乗り越えましょう!

「大成地区「ざっくばらん」の集い」のホームページで活動を紹介しています。地域の皆さんとともに、「つながり」「支え合い」の場づくりを目指します。

